# **かがやく瞳**

幼い子の瞳　純粋に光る

キラキラ輝く　ビー玉のように

綺麗な瞳が　何もしなくても

嬉しさと共に　さらにひとしおに

面白そうなもの見せた時

驚いたように見開く瞬間

はっきり伝わる感情

喜びの顔に相まって嬉しくさせる

大人には見えない青い世界

無邪気にさりげなく覗いてる

固定観念もなく不思議がらずに

ありのままそのまま受け止めている

誰もが昔の子供の感覚

思い出せないで曇った瞳で

つつましい中に新しい刺激を

いつも感じてたことも忘れてる

本当に面白くないと

愛想笑いで笑うこともなく

はっきり伝わる感情

羨ましいほどに正直に生きている

大人には見えない青い世界

無邪気にさりげなく覗いてる

固定観念もなく不思議がらずに

ありのままそのまま受け止めている

# **見えるものしか見ない**

短い言葉で

たくさんのこと伝える

あれこれと考えすぎて

わかりにくくなっていた

見えないものまで

見ようとすることと

見えるものしか見ないことと

使い分けるタイミングある

ああ本当に難しい

最後には思うこと

やはり素直なことがいいかも

努力して追求して

考え深いことよりも

誰の目にも映るほど

わかりやすいのがいいこともある

見えないものまで

見ようとすることと

見えるものしか見ないことと

使い分けるタイミングある

ああ本当に難しい

最後にはたくさんの

共感さそうことがいいかも

# **パンダラダミア**

それはいつもの合言葉

パンダラダミア　ダラダミア

愉快な気持ちで使っていたのに

今では悲しい響きに

検索しても出てこない言葉を

君は見つけたと得意顔で言ってた

あれは寒くなる前のことだった

突然一言残していなくなった

今どこにいるのか　何をしているの

せめて検索で　わかるようにして

それはいつもの合言葉

パンダラダミア　ダラダミア

愉快な気持ちで使っていたのに

今では悲しい響きに

パンドラの箱に似せてつけたのか

僕がもしかして

いけないことしたのか

立ち入ったことを

聞いたかもしれない

突然一言残していなくなった

今どこにいるのか　元気でいるの

せめて検索で　わかるようにして

それはいつもの合言葉

パンダラダミア　ダラダミア

愉快な気持ちで使っていたのに

今では悲しい響きに

# **流れ流され**

​

流れ流され気付いた時は

思いもよらぬところに辿り着く

今立っているこの場所には　そう

きっと何かの縁あったのだろう

どうして僕はここに

いるんだろうかなどと

その理由考える必要なんておそらくない

それはつまり全て「運命」といわれてる

必然的な何か存在していたということ

流れ流され　それも間違いでない

だってそれが正しいこともあるから

今立っているこの場所にも　そう

きっと素晴らしいことあるに違いない

これから僕はここで

どうしたらいいのかと

思いあぐねること

あるかもしれないけれども

流れに逆らわず　流されて生きてゆく

生き甲斐は

気持ちの持ち方で作られてゆくもの

何もかも思い通りならない　だからこそ

迷いや気づきに出会える

面白さあるように

踏み外したところ　本当の自分の場所

偶然にも出会えること

あるかもしれないから

​

# **夕陽が目に染みる**

「夕陽が綺麗ですね」と

素朴に言ったつもりが

回りくどい告白と変に取られてしまい

あとでググった意味では立派な愛の告白

知らなかったことに汗が目に染みる

ああ痛い

それで済めばよかった

だけどあの時のあなた

切り返す言葉が「沈んでしまいますね」

その残酷な意味も知らなくてよかったのに

よりによってここまで

打ちのめされてしまうのか

ああ　言わなければよかった

思い出す夕陽が目に染みる

とにかくはっきりしたことは

これで終わりにすること

それまでスマートな付き合い

してきたつもりだったけど

あの時困った顔して妙に狼狽えていた

そんな意味もわからず

ノー天気なだけの自分に

欠けていたデリカシー汗が目に染みる

ああ痛い

お互いの立場もある　わきまえていたのに

ただの無知な発言　まだまだ修行が足りない

おそらく最大限の思いやりの言葉選んだ

あなたのことを思うと

なんてバカだったんだろう

ああ　言わなければよかった

思い出す夕陽が目に染みる

とにかくはっきりしたことは

これで終わりにすること

# **もうやめよう**

気がつけばいつの間にか

目標ばかり立てて

嫌いなはずのノルマを

自分に充てていた

新しい環境で気分も良くなって

これからのことだけを

考えていたところに

不安を隠すための忙しさを求めて

やることが増えることに

生き甲斐求めていた

無駄な努力　もうやめよう

結局　人の目気にしてるだけ

無理をしないで自分だけの

結果を出すこと考えてゆこう

気がつけばいつの間にか

終わったことあれこれ

嫌いなはずの後悔

たくさんしていた

考え方の違いで悩みは解決できる

そんなことは十分

わかってたはずなのに

終わってしまったことは

今更どうしようもない

そういうことも十分

わかってたはずなのに

下手な考え　もうやめよう

結局人の目気にしてるだけ

無理をしないで自分だけの

個性を出すこと考えてゆこう

​